

# 普及センターだより

2020.9月

第71号

[発行所] 香川県東讃農業改良普及センター

〒769-2401 さぬき市津田町津田930-2(大川合同庁舎内) TEL:0879-42-0190 FAX:0879-42-0196

E-mail: tosannokai@pref.kagawa.lg.jp URL: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/tosannokai/>

●表紙…担い手農業者の紹介 ●2-3p… 土から始める栽培管理 ●4p… 受賞者紹介、新たな情報発信開始など



3haの放牧場では和牛とジャージー牛がのびのび過ごしています



巨大ドーム型牛舎  
大きな換気扇で風通しもバツチリ!



さぬき市大川町で、酪農経営を主体とする農事組合法人大一牧場は、1964年に設立され、現在、家族4人、従業員4人、アルバイト3人、計11人で、180頭の乳用牛を飼育しています。

矢木高弘・美春ご夫妻は、約20年前にこの法人に参画し、酪農経営の知識・経験を徐々に身に付け、2年前に両親から経営を移譲されました。現在、酪農経営の基盤強化に向けて様々な取組みを行っています。

一つ目として、今年初めから、四国では初めての巨大ドーム型牛舎(間口30m、長さ90m)を建設し、ストレスが少ない牛舎環境を整備して規模拡大を図るとともに、20頭搾乳用(10W)のミルキングパーラーを整備して、効率的な搾乳に取り組んでいます。

二つ目として、ICTを利用した乳牛の個体管理を導入しています。これは、牛の頸部に付けるセンサー機器で運動量を計測し、牛の発情時期や分娩予定日などを予測するシステムです。これらの情報を従業員と共有して、きめの細かな飼養管理を行っています。

三つ目として、求人サイト等を活用して、積極的に求人募集を行っており、畜産をやりたい若者の受け皿として、担い手の育成にも貢献しています。従業員4人のうち2人は県外出身者で、牧場の近くで一人暮らしをしながら、目標に向かって頑張っています。

矢木さんは「今後も、積極的に先端技術を取り入れながら、規模拡大を進めていき、牛にも人にも優しい酪農経営を行っていきたい」と語ってくれました。

今後のますますのご活躍を期待しています。



自動餌よせロボット



PCで個体管理

# 土から始める栽培管理



土づくりって  
いったい何ですか？

土をつくるってどういうこと？

- ✓ 土はもともとそこにあるものです。一から作るのではなく、「理想の土にする」ことです。
- ✓ 土壌は主に鉱物の粒子と腐植などの有機物からできています。そのバランスが大事なのです。
- ✓ 鉱物粒子と有機物をうまく共存させることで土壌の物理的な状態を改善し、それと合わせて化学的な養分バランスを調整してやることで、理想的な状態にすることが「土づくり」です。



## 有機質資材にはどのようなものがありますか？

有機質資材はその種類によって効果が変わります

- ✓ 一般に堆肥といつても植物由来と家畜ふん由来では性質が全く違います。家畜ふんも畜種によって、物理性の改良においても肥料的にもその効果は違います。
- ✓ 最も物理性の改良効果が大きいのはバーク堆肥などの木質系堆肥ですが、家畜ふんを用いて、出来るだけ安価に土壌改良をするには、牛ふん堆肥が家畜ふんの中では最も効果的です。
- ✓ 鶏ふんは物理性の改良効果は少なく、リン酸や石灰などの蓄積が起きやすいため、土づくり資材ではなく肥料として利用しましょう。
- ✓ 豚ふんは牛ふんと鶏ふんの中間くらいの性質ですので、大量施用(1t以上)には注意してください。
- ✓ 緑肥作物の利用も効果が大きく、おすすめです。特に、よく使われるソルゴーは地力の向上が期待できます。また、レンゲなどマメ科植物は腐植と地力窒素の確保に効果があります。

種類別 たい肥の性質

木質系 たい肥	牛ふん たい肥	鶏ふん たい肥	豚ふん たい肥	綠肥	
物理性の 改良効果	大	中	極小	小	大
肥料的 効果	極小	小	大	中	極小

## 「土づくり」で人にも環境にも優しい農業を

土づくりをしっかり理解することで  
植物をより健全に育てやすくなります！

## 有機質資材の使い方で気を付けることは？

- ✓ 有機質資材を施用する主な目的は、土壤に団粒構造をつくることによる通気性と排水性の確保と腐植による保肥力の増大です。
- ✓ このため、野菜類などでは定植の1カ月前には堆肥を施用しましょう。完熟堆肥なら定植直前に施用しても問題はありませんが、堆肥の腐植が土になじみ、その効果を発揮するまで時間がかかるため、早めに施用するのがお勧めです。
- ✓ 緑肥作物を利用する場合、ソルゴーでは播種から2~3カ月程度の生育期間と、すき込みから定植まで1カ月程度の腐熟期間が必要ですので、計画的に作付けしましょう。
- ✓ 堆肥化していない家畜ふんなどの未熟有機物は、土壤中で急激に発酵し、有機酸やガスなどが発生し、植物の生育に悪影響を与えるので、使用しないでください。例えば、牛ふん堆肥ではアンモニア臭がなく、濃い焦げ茶色になっているものを選びましょう。

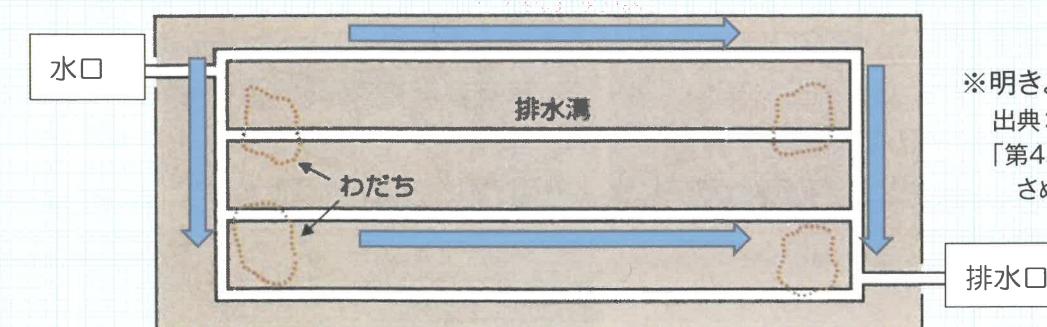
台風シーズンが  
やってきます！

## 野菜類の排水対策はしっかりと！

排水対策で早めには場準備を行い、適期定植につなげましょう

- ✓ 近年は台風や秋雨前線の長雨により、特に秋冬作では、ほ場準備の遅れが目立っています。事前に排水対策を行い、早めのほ場準備を行いましょう。
- ✓ 適期定植ができないと、苗の老化を招いたり、生育の遅れなどで計画的な生産とならず、品質や収量の低下につながります。
- ✓ 明きよ※を設置し、下図を参考に排水口へ確実に接続することで乾きを早め、ほ場準備のやりやすい環境づくりを目指しましょう。

※明きよとはほ場の排水を良くするために、地上に設ける排水路(深い溝)のことです。



※明きよ設置の一例

出典：  
「第43号  
さぬき水田農農だより」

排水口

## おめでとうございます 2020年憲法記念日知事表彰

【地方自治功労・農業振興功労・農業団体功労】

【農業振興功労】

田中 孝博 様 (東かがわ市)

旧白鳥町議を経て東かがわ市議となり議長などを歴任。県野菜花き生産者研究会理事や県農業共済組合長理事を務めるなど、多くの分野で功績がありました。



六車・孝雄 様 (さぬき市)

県農業経営者協議会会長などを歴任。2013年から全国農業経営者協会会長として、本県の実情に即した農業経営の発展に尽力しています。



## 東讀農業改良普及センターは、 LINE公式アカウント始めました！

東讀地域の農業者の皆さんに役立つ情報をいち早くお届けします！

- ▷定期配信 毎月2回程度
- ▷国、県の支援・施策情報
- ▷講座・研修会の案内
- ▷営農ブチ情報
- ▷病害虫発生予察
- ▷農作物等の被害防止に向けた技術指導



友だち追加

こちらのQRコードを  
読み取って  
今すぐお友だち登録！



## 「高松盆栽の郷」がオープン！

今年4月、高松市国分寺町に、「高松盆栽の郷」がオープンしました。

県内の生産者約40名による多種多様な盆栽が、棚場一面に並んでいます。県内生産者が1つ1つ大切に作った盆栽は、どれも他にはない一点物。お気に入りの盆栽を探しに、ぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか。



住 所：高松市国分寺町国分353-1  
電 話：087-874-2795  
営業時間：8時30分～17時  
定 休 日：年末年始  
詳しくは、「高松盆栽の郷」で検索！

## ～「認定農業者制度」の見直し～ 国・県認定が始まります！

令和2年度から、認定農業者制度が見直されました。従来は、農業者が営農地のある市町へ認定の申請を行っていましたが、複数の市町で営農している場合は県へ申請することになりました。

また、複数都道府県にまたがって営農をしている場合は国へ申請し認定を受けることになりました。

該当する農業者の方は、認定の有効期間が満了する前に県(国)へ申請を提出することになります。既に複数の市町で認定を受けている場合は、認定の有効期間が満了を迎える一番早い時点で県に申請を行うことになります。

県への申請は、毎月末に受付を締め切り、翌々月の1日に認定となりますので、早めに当該市町又は普及センターへご相談ください。